

3-8. 報告書記入確定

・3-1でログインを行うと、分析結果報告書メニュー画面が表示されます。(図3-4.1参照して下さい。)

・分析結果報告書メニューから入力完了し確定したい「分析結果報告書」を選択し、「確定」をクリックします。

・データにエラーがある場合

エラーメッセージが表示されます。

「OK」をクリックすると、分析結果報告書メニュー画面に戻ります。

・エラーメッセージとなる条件は下記となります。

①「分析結果」は必須項目です。この項目が入力されていないとエラーとなります。

報告書[1]～[6]、[9]([9]では「分析実施の場合」)の分析結果は、「検出下限値以上」または「検出下限値未満での検出下限値」のいずれかの項目に値が入力されている必要があります。

報告書[7]、[8]の分析結果は、「定量下限値以上」または「検出下限～定量下限」または「検出下限値未満での検出下限値」のいずれかの項目に値が入力されている必要があります。

②「分析方法」は必須項目です。この項目が選択されていないとエラーとなります。

エラーメッセージは上記の内容に限って表示されます。確定の前に必ず報告書確認表示画面より印刷し、入力内容に間違いがないかどうかご確認下さい。印刷方法は「3-6.報告書の印刷」を参照して下さい。

そして、エラーメッセージとなる条件とその対処方法については、「3-9.エラーメッセージと対処方法」で具体的に記載してありますので参照して下さい。

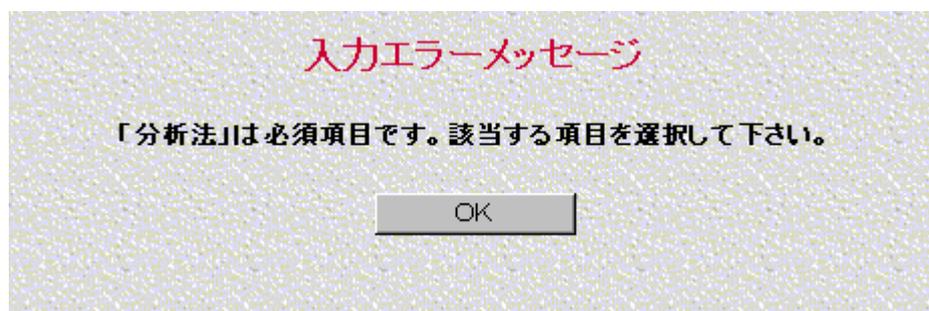


図3-8.1 確定の画面 エラー表示

・データが正しい場合

確定確認のメッセージが表示されます。確定時の注意事項が表示されます。

確定した場合、その後はその分析結果報告書の修正はできないので注意します。

「OK」をクリックすると確定処理を実行して確定後のアナウンス表示画面が表示されます。

「キャンセル」をクリックすると確定処理をキャンセルして分析結果報告書メニュー画面へ戻ります。

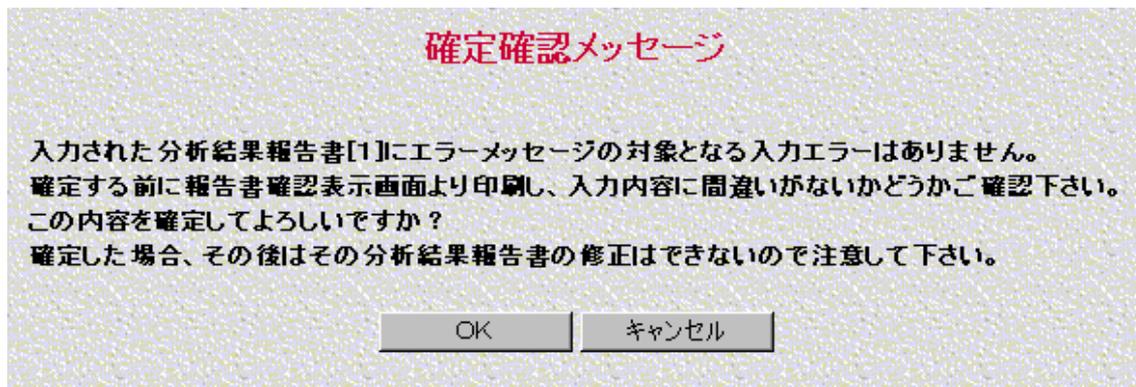


図 3-8.2 確定の画面 確定確認表示

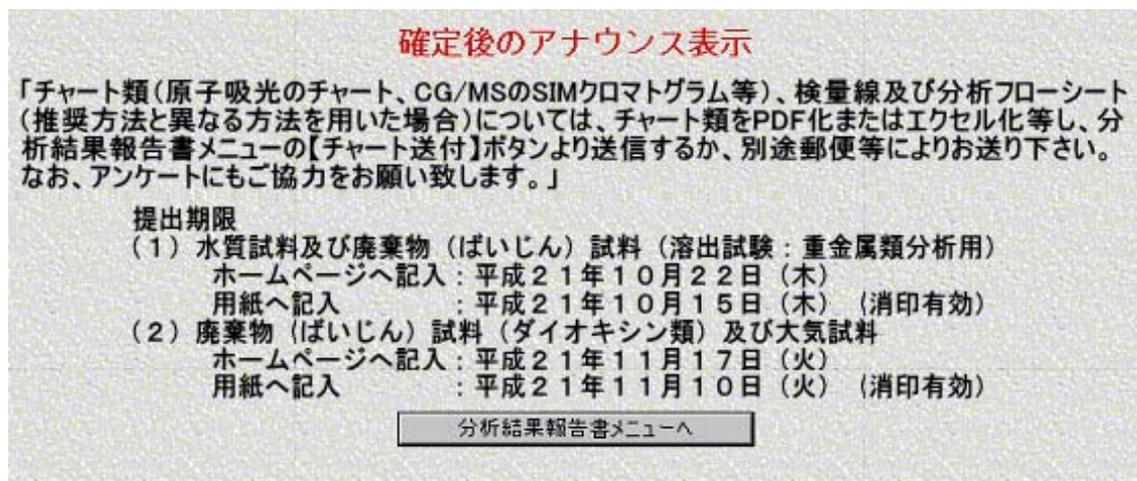


図 3-8.3 確定後のアナウンス表示画面

・確定後のアナウンス表示画面では、「チャート類(原子吸光のチャート、GC/MSのSIMクロマトグラム等)、検量線及び分析フローシート(推奨方法と異なる方法を用いた場合)については、チャート類をPDF化またはエクセル化等(3-7.チャート類の送付と確認(※ファイル形式))を行い、分析結果報告書メニューの【チャート送付】ボタンより送信するか、別途郵送等によりお送り下さい。なお、アンケートにもご協力をお願い致します。」などチャートの提出期限に関する情報がアナウンスされます。

- ・「分析結果報告書メニュー」をクリックすると分析結果報告書メニュー画面に戻ります。
- ・分析結果報告書メニュー画面の報告書一覧の入力状態が「確定」と表示されます。

3-9. エラーメッセージと対処方法

入力されている分析結果報告書を確定した際、入力した内容に不備がある場合にエラーメッセージ（図 3-8.1 確定画面のエラー表示）が表示されます。この時に表示されるエラーメッセージとその対処方法を分析結果報告書ごとに以下の表に記します。

表 3-9. 1 分析結果報告書[1]のエラーメッセージと対処方法

エラーメッセージ	対処方法
「分析結果 1 回目の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[1]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析結果 2 回目の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[1]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析結果 3 回目の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[1]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析方法」は必須項目です。該当する項目を選択して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[1]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を選択して下さい。

表 3-9. 2 分析結果報告書[2]のエラーメッセージと対処方法

エラーメッセージ	対処方法
「分析結果 1 回目の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[2]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析結果 2 回目の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[2]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析結果 3 回目の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[2]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析方法」は必須項目です。該当する項目を選択して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[2]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を選択して下さい。

表3-9.3 分析結果報告書[3]のエラーメッセージと対処方法

エラーメッセージ	対処方法
「分析結果 1回目の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[3]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析結果 2回目の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[3]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析結果 3回目の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[3]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析方法」は必須項目です。該当する項目を選択して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[3]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を選択して下さい。

表3-9.4 分析結果報告書[4]のエラーメッセージと対処方法

エラーメッセージ	対処方法
「分析結果 1回目の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[4]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析結果 2回目の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[4]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析結果 3回目の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[4]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析方法」は必須項目です。該当する項目を選択して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[4]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を選択して下さい。

表3-9.5 分析結果報告書[5]のエラーメッセージと対処方法

エラーメッセージ	対処方法
「分析結果 1回目の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[5]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析結果 2回目の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[5]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析結果 3回目の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[5]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析方法」は必須項目です。該当する項目を選択して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[5]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を選択して下さい。

表3-9.6 分析結果報告書[6]エラーメッセージと対処方法

エラーメッセージ	対処方法
「分析結果 1回目の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[6]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析結果 2回目の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[6]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析結果 3回目の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[6]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析方法」は必須項目です。該当する項目を選択して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[6]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を選択して下さい。

「DL-PCB 分析結果の分析項目 (2,3,3',4,4',5,5'-HpCB (#189)) の定量下限値以上 または 検出下限～定量下限 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[8]を選択し「報告書作成変更」をクリックし3ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「DL-PCB 分析結果の分析項目 (その他 ノンオルト) の定量下限値以上 または 検出下限～定量下限 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[8]を選択し「報告書作成変更」をクリックし3ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「DL-PCB 分析結果の分析項目 (その他 モノオルト) の定量下限値以上 または 検出下限～定量下限 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[8]を選択し「報告書作成変更」をクリックし3ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「DL-PCB 分析結果の分析項目 (その他 計(DL-PCB)) の定量下限値以上 または 検出下限～定量下限 または 検出下限値未満での検出下限値」のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[8]を選択し「報告書作成変更」をクリックし3ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「TEQ 分析結果の分析項目 (TEQ(PCDDs 及び PCDFs)) の定量下限値以上」は必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[8]を選択し「報告書作成変更」をクリックし3ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「TEQ 分析結果の分析項目 (TEQ(DL-PCB)) の定量下限値以上」は必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[8]を選択し「報告書作成変更」をクリックし3ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「TEQ 分析結果の分析項目 (計:TEQ(ダイオキシン類)) の定量下限値以上」は必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[8]を選択し「報告書作成変更」をクリックし3ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。

表3-9.9 分析結果報告書[9]エラーメッセージと対処方法

エラーメッセージ	対処方法
「分析結果 (詳細項目) (ベンゼン) の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」(分析の実施の場合)のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[9]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析結果 (詳細項目) (1,3-ブタジエン) の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」(分析の実施の場合)のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[9]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析結果 (詳細項目) (トリメチルベンゼン類) の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」(分析の実施の場合)のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[9]を選択し「報告書作成変更」をクリックし1ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析結果 (詳細項目) (ジクロロジフルオロメタン(CFC12)) の検出下限値	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[9]を選択し「報告書作成

「(HCFC225ca) の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」(分析の実施の場合) のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	変更」をクリックし2ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析結果(参照項目)(1,3-ジクロロ-1,2,2,3,3-ペンタフルオロプロパン(HCFC225cb)) の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」(分析の実施の場合) のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[9]を選択し「報告書作成変更」をクリックし2ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析結果(参照項目)(トリクロロトリフルオロエタン(CFC113)) の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」(分析の実施の場合) のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[9]を選択し「報告書作成変更」をクリックし2ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析結果(参照項目)(トリクロロフルオロメタン(CFC11)) の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」(分析の実施の場合) のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[9]を選択し「報告書作成変更」をクリックし2ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析結果(参照項目)(ブロモメタン(臭化メチル)) の検出下限値以上 または 検出下限値未満での検出下限値」(分析の実施の場合) のいずれかは必須項目です。該当する値を入力して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[9]を選択し「報告書作成変更」をクリックし2ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を入力して下さい。
「分析方法」は必須項目です。該当する項目を選択して下さい。	分析結果報告書メニュー画面から分析結果報告書[9]を選択し「報告書作成変更」をクリックし2ページ目を表示して下さい。このページにエラーメッセージに該当する項目があるので確認の上、該当する値を選択して下さい。

その他のエラーメッセージとして、以下を記します。

表3-9. 10 その他のエラーメッセージ

エラーメッセージ	対処方法
セッションがタイムアウトしました。	ログイン後 一時保存、前ページ、次ページ、ダイレクトジャンプ、ユーザ情報変更、パスワード変更など、サーバからデータを読み込むあるいは書き込む操作をせず 24 時間経過するとサーバとの通信が一旦切断されます。あるいは、メンテナンスのためにサーバが再起動された可能性があります。大変恐れ入りますが、再度ログインしてください。
現在、サーバがビジー状態です。	現在、サーバがビジー状態です。恐れ入りますが、データは消失していないため、しばらく待ってから、一時保存、前ページ、次ページ、ダイレクトジャンプ、ユーザ情報変更、パスワード変更など、サーバからデータを読み込むあるいは書き込む操作を再度実行してください。

3-10. アンケート

ホームページからの分析結果報告書の作成に関するアンケートを記します。分析結果を確定後に回答していただくものです。

アンケートの内容は、試料ごと（4区分）に「用紙記入との比較」、「作成時に感じた点」、「チャート類の送付」の3つの質問があります。いずれの質問も、コンボボックスより選択します。「作成時に感じた点」、「チャート類の送付」については、「2」を選択した場合には（ ）内には具体的な理由又は内容を記入していただく。

用紙記入との比較	1. ホームページの方が良い 2. 用紙の方が良い
作成時に感じた点	1. 良い 2. 改良すべき点、問題点等がある 内容（ ）
チャート類の送付	1. 良い 2. 改良すべき点、問題点等がある 内容（ ）

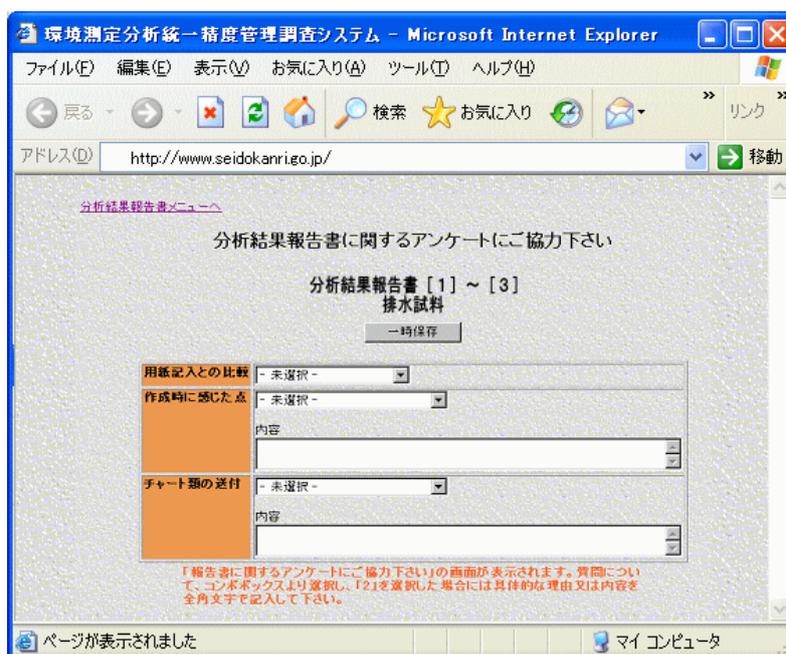


図 3-10.1 アンケートについて